

特別企画 : 群馬県内企業のメインバンク実態調査**群馬銀行が 46.3%でトップ**

～上位 20 行で全体の 95.1%を占める結果に～

はじめに

昨年 4 月、東京ＴＹフィナンシャルグループ（東京都民銀行・八千代銀行）が新銀行東京をグループに迎え、将来的な合併に向けた新体制を発足させた。一方、地方でも昨年 10 月、栃木県を地盤とする足利ホールディングス（足利銀行の金融持株会社）と茨城県の常陽銀行が経営統合し、新たにめぶきフィナンシャルグループが誕生するなど、近年、地域連合とも呼べる金融再編が加速している。今後も各地域で進むとみられる再編の動きは、各金融機関と地元中小企業との関係性に変化を生じさせる可能性もあり、なかでもメインバンクの果たす役割にこれまで以上に注目が集まっている。

そこで、帝国データバンク群馬支店では、2016 年 12 月時点の企業概要データベース「COSMOS2」に収録されている企業（146 万社、特殊法人・個人事業主含む）から、群馬県内企業（2 万 7384 社）が自社のメインバンクと認識している金融機関（1 行のみ）を調べ、その数を集計した。

※本調査は「COSMOS2」に収録されている企業のデータであるため、各金融機関がメインとして取引している実数とは異なる。また、一企業に複数のメインが存在する場合は、当該企業が最上位と認識している金融機関 1 行のみを集計した。

調査結果（要旨）

1. 自社のメインバンクとして認識する金融機関、全体結果として、群馬銀行が 46.3%でトップ、2 位以下を大きく引き離れた。
2. 業種別では、すべての業種で群馬銀行が 1 位。2 位は『建設』『製造』『小売』『サービス』『不動産』ではしののめ信金、『卸売』『運輸・通信』では東和銀行となった。
3. 売上規模別では、すべての売上規模で群馬銀行が 1 位。2 位は『5000 万円未満』『5000 万円以上 1 億円未満』『1 億円以上 5 億円未満』ではしののめ信金、『5 億円以上 10 億円未満』『10 億円以上 50 億円未満』では東和銀行となった。
4. エリア別では、すべてのエリアで群馬銀行が 1 位。2 位は『中毛』『西毛』ではしののめ信金、『東毛』では桐生信金、『北毛』では利根郡信金と分かれた。

1. 全体～県内企業の46.3%が群馬銀行を自社のメインバンクとして認識

県内企業（2万7384社）が自社のメインバンクとして認識している金融機関1行（以下、信用金庫や信用組合等も「行」と呼ぶ）を調べた結果、1位は群馬銀行の46.3%（1万2692社）となり、他行を大きく引き離れた。また、前年（2015年）データと比較しても、同行はその構成比を0.3ポイント伸ばしている。

以下、2位にはしののめ信金（8.7%、2386社）、3位には東和銀行（6.7%、1831社）、4位には桐生信金（5.3%、1459社）、5位には高崎信金（4.8%、1301社）が続き、トップ5は県内の金融機関で占められた。

一方、6位には県外を本拠地とする金融機関の足利銀行（4.5%、1242社）が入ったほか、14位にみずほ銀行（1.2%、322社）が入った。

上位20行には、県内の金融機関が12行、栃木県から3行、東京都と新潟県からそれぞれ2行、神奈川県から1行が入り、上位20行で全体の95.1%（2万6051社）を占めた。

■県内企業が自社のメインバンクとして認識する金融機関（上位20行）

順位	金融機関名	本店所在地	2016年		構成比 の増減	2015年	
			社数	構成比		社数	構成比
1	群馬	前橋市	12,692	46.3%	0.3	12,607	46.0%
2	しののめ信金	富岡市	2,386	8.7%	0.0	2,383	8.7%
3	東和	前橋市	1,831	6.7%	0.0	1,832	6.7%
4	桐生信金	桐生市	1,459	5.3%	0.0	1,448	5.3%
5	高崎信金	高崎市	1,301	4.8%	0.1	1,300	4.7%
6	足利	栃木県宇都宮市	1,242	4.5%	▲ 0.1	1,273	4.6%
7	ぐんまみらい信組	高崎市	1,171	4.3%	▲ 0.1	1,198	4.4%
8	アイオー信金	伊勢崎市	811	3.0%	0.1	802	2.9%
9	群馬県信組	安中市	585	2.1%	▲ 0.1	592	2.2%
10	利根郡信金	沼田市	502	1.8%	▲ 0.1	515	1.9%
11	北群馬信金	渋川市	394	1.4%	0.0	395	1.4%
12	館林信金	館林市	384	1.4%	0.0	387	1.4%
13	あかぎ信組	前橋市	330	1.2%	0.0	325	1.2%
14	みずほ	東京都千代田区	322	1.2%	0.0	324	1.2%
15	三井住友	東京都千代田区	201	0.7%	▲ 0.1	212	0.8%
16	栃木	栃木県宇都宮市	134	0.5%	0.0	136	0.5%
17	横浜	横浜市西区	89	0.3%	0.0	90	0.3%
18	北越	新潟県長岡市	82	0.3%	0.0	86	0.3%
19	足利小山信金	栃木県足利市	78	0.3%	0.0	70	0.3%
20	大光	新潟県長岡市	57	0.2%	0.0	58	0.2%
上位20行合計			26,051	95.1%	0.2	26,033	94.9%
合計			27,384	100.0%		27,435	100.0%

2. 業種別

主要7業種別でみると、すべての業種で群馬銀行が1位となり、業種別でも強さをみせた。

2位は『建設』『製造』『小売』『サービス』『不動産』ではしののめ信金、『卸売』『運輸・通信』では東和銀行となった。また、3位は『建設』『小売』『サービス』『不動産』では東和銀行、『製造』『運輸・通信』では桐生信金、『卸売』ではしののめ信金となった。

なお、県外からは足利銀行がすべての業種で上位10行に入った。

■業種別のメインバンク(上位10行)

【建設】

順位	金融機関名	2016年		構成比 の増減	2015年	
		社数	構成比		社数	構成比
1	群馬	3,660	47.7%	0.3	3,657	47.4%
2	しののめ信金	796	10.4%	0.0	803	10.4%
3	東和	457	6.0%	0.2	451	5.8%
4	ぐんまみらい信組	435	5.7%	▲ 0.1	449	5.8%
5	高崎信金	434	5.7%	0.2	428	5.5%
6	桐生信金	367	4.8%	0.0	369	4.8%
7	足利	248	3.2%	▲ 0.1	252	3.3%
8	群馬県信組	242	3.2%	0.1	239	3.1%
9	アイオー信金	192	2.5%	0.1	187	2.4%
10	利根郡信金	157	2.0%	▲ 0.2	167	2.2%
合計		7,677			7,714	

【製造】

順位	金融機関名	2016年		構成比 の増減	2015年	
		社数	構成比		社数	構成比
1	群馬	2,005	43.7%	0.3	2,016	43.4%
2	しののめ信金	401	8.7%	0.3	392	8.4%
3(4)	桐生信金	347	7.6%	0.2	343	7.4%
4(3)	足利	343	7.5%	▲ 0.1	354	7.6%
5	東和	309	6.7%	▲ 0.1	318	6.8%
6	高崎信金	186	4.1%	0.0	191	4.1%
6(7)	アイオー信金	186	4.1%	0.1	184	4.0%
8	ぐんまみらい信組	171	3.7%	▲ 0.1	177	3.8%
9	群馬県信組	99	2.2%	▲ 0.1	108	2.3%
10	館林信金	93	2.0%	0.0	93	2.0%
合計		4,590			4,644	

【卸売】

順位	金融機関名	2016年		構成比 の増減	2015年	
		社数	構成比		社数	構成比
1	群馬	1,313	49.9%	0.5	1,329	49.4%
2	東和	192	7.3%	0.2	191	7.1%
3	しののめ信金	182	6.9%	▲ 0.2	190	7.1%
4	足利	170	6.5%	▲ 0.1	179	6.6%
5	高崎信金	141	5.4%	0.1	143	5.3%
6	桐生信金	115	4.4%	▲ 0.1	120	4.5%
7(8)	アイオー信金	67	2.5%	0.0	67	2.5%
8(7)	ぐんまみらい信組	65	2.5%	▲ 0.2	73	2.7%
9(10)	利根郡信金	47	1.8%	0.1	45	1.7%
10(9)	みずほ	42	1.6%	▲ 0.2	49	1.8%
合計		2,629			2,693	

【小売】

順位	金融機関名	2016年		構成比 の増減	2015年	
		社数	構成比		社数	構成比
1	群馬	1,497	42.9%	0.0	1,505	42.9%
2	しののめ信金	331	9.5%	0.1	331	9.4%
3	東和	258	7.4%	0.0	261	7.4%
4	桐生信金	211	6.0%	0.4	196	5.6%
5(6)	ぐんまみらい信組	176	5.0%	0.1	173	4.9%
6(5)	高崎信金	173	5.0%	▲ 0.1	179	5.1%
7	足利	167	4.8%	0.0	170	4.8%
8	アイオー信金	106	3.0%	▲ 0.2	113	3.2%
9	利根郡信金	91	2.6%	0.0	93	2.6%
10	群馬県信組	83	2.4%	0.0	83	2.4%
合計		3,492			3,512	

【運輸・通信】

順位	金融機関名	2016年		構成比 の増減	2015年	
		社数	構成比		社数	構成比
1	群馬	362	45.8%	▲ 0.1	360	45.9%
2	東和	59	7.5%	▲ 0.1	60	7.6%
3	桐生信金	57	7.2%	0.1	56	7.1%
4	しののめ信金	49	6.2%	0.2	47	6.0%
5	アイオー信金	44	5.6%	0.5	40	5.1%
6(7)	ぐんまみらい信組	39	4.9%	▲ 0.1	39	5.0%
7(5)	足利	37	4.7%	▲ 0.4	40	5.1%
8	高崎信金	21	2.7%	0.2	20	2.5%
9(10)	みずほ	16	2.0%	0.2	14	1.8%
10(9)	北群馬信金	15	1.9%	0.0	15	1.9%
合計		791			785	

【サービス】

順位	金融機関名	2016年		構成比 の増減	2015年	
		社数	構成比		社数	構成比
1	群馬	2,964	49.2%	0.8	2,890	48.4%
2	しののめ信金	446	7.4%	0.0	443	7.4%
3	東和	398	6.6%	0.0	394	6.6%
4	桐生信金	275	4.6%	0.0	277	4.6%
5	高崎信金	232	3.9%	0.0	232	3.9%
6	ぐんまみらい信組	211	3.5%	0.0	212	3.5%
7	足利	196	3.3%	▲ 0.1	206	3.4%
8	アイオー信金	154	2.6%	0.1	149	2.5%
9	利根郡信金	118	2.0%	0.0	122	2.0%
10	群馬県信組	92	1.5%	▲ 0.1	94	1.6%
合計		6,023			5,976	

【不動産】

順位	金融機関名	2016年		構成比 の増減	2015年	
		社数	構成比		社数	構成比
1	群馬	619	42.0%	1.1	597	40.9%
2	しののめ信金	138	9.4%	0.3	133	9.1%
3	東和	103	7.0%	▲ 0.3	106	7.3%
4	高崎信金	88	6.0%	0.0	87	6.0%
5	桐生信金	71	4.8%	▲ 0.2	73	5.0%
6	足利	68	4.6%	0.1	65	4.5%
7	ぐんまみらい信組	51	3.5%	▲ 0.1	53	3.6%
8	アイオー信金	48	3.3%	▲ 0.1	49	3.4%
9	あかぎ信組	36	2.4%	▲ 0.1	36	2.5%
10(12)	利根郡信金	26	1.8%	0.4	20	1.4%
合計		1,473			1,458	

※()は2015年の順位

3. 売上規模別

売上規模別でみると、すべての売上規模で群馬銀行が1位となり、とりわけ『5億円以上10億円未満』『10億円以上50億円未満』での構成比は50%を上回った。

『5000万円未満』『5000万円以上1億円未満』『1億円以上5億円未満』では2位はしのめ信金、3位は東和銀行となった。また、『5億円以上10億円未満』『10億円以上50億円未満』では2位は東和銀行、3位は足利銀行となり、『50億円以上』では2位はみずほ銀行、3位は足利銀行となった。

なお、売上規模が最も小さい『5000万円未満』は地域密着型の事業展開をする信用金庫や信用組合、地方銀行で占められた一方、売上規模が最も大きい『50億円以上』では国内外にネットワークを有する都市銀行が目立ち、売上規模によりメインバンクは大きく異なった。

■売上規模別のメインバンク(上位10行)

【5000万円未満】

順位	金融機関名	2016年		構成比 の増減	2015年	
		社数	構成比		社数	構成比
1	群馬	5,593	44.9%	0.4	5,573	44.5%
2	しのめ信金	1,234	9.9%	0.1	1,232	9.8%
3	東和	764	6.1%	▲0.1	776	6.2%
4	桐生信金	741	5.9%	0.0	742	5.9%
5	高崎信金	658	5.3%	0.2	644	5.1%
6	ぐんまみらい信組	604	4.8%	▲0.1	612	4.9%
7	足利	424	3.4%	▲0.1	437	3.5%
8	アイオー信金	371	3.0%	0.1	365	2.9%
9	群馬県信組	337	2.7%	0.0	333	2.7%
10	利根郡信金	251	2.0%	▲0.1	262	2.1%
合計		12,463			12,527	

【5000万円以上1億円未満】

順位	金融機関名	2016年		構成比 の増減	2015年	
		社数	構成比		社数	構成比
1	群馬	2,135	45.5%	0.6	2,142	44.9%
2	しのめ信金	409	8.7%	0.1	412	8.6%
3	東和	284	6.1%	0.2	281	5.9%
4	桐生信金	276	5.9%	0.0	280	5.9%
5	ぐんまみらい信組	236	5.0%	▲0.2	246	5.2%
6	高崎信金	234	5.0%	▲0.1	241	5.1%
7	足利	207	4.4%	▲0.2	220	4.6%
8	アイオー信金	152	3.2%	▲0.3	166	3.5%
9	群馬県信組	105	2.2%	▲0.2	116	2.4%
10	利根郡信金	94	2.0%	0.0	94	2.0%
合計		4,692			4,771	

【1億円以上5億円未満】

順位	金融機関名	2016年		構成比 の増減	2015年	
		社数	構成比		社数	構成比
1	群馬	3,372	46.7%	0.3	3,320	46.4%
2	しのめ信金	591	8.2%	▲0.1	593	8.3%
3	東和	523	7.2%	▲0.1	522	7.3%
4	足利	388	5.4%	▲0.3	406	5.7%
5	桐生信金	355	4.9%	0.2	340	4.7%
6	高崎信金	324	4.5%	▲0.2	333	4.7%
7	ぐんまみらい信組	283	3.9%	▲0.1	284	4.0%
7(8)	アイオー信金	238	3.3%	0.2	223	3.1%
9	群馬県信組	124	1.7%	▲0.1	127	1.8%
10	利根郡信金	122	1.7%	0.0	124	1.7%
合計		7,222			7,161	

【5億円以上10億円未満】

順位	金融機関名	2016年		構成比 の増減	2015年	
		社数	構成比		社数	構成比
1	群馬	717	51.8%	▲0.2	702	52.0%
2	東和	136	9.8%	0.2	129	9.6%
3	足利	105	7.6%	0.6	95	7.0%
4	しのめ信金	96	6.9%	0.1	92	6.8%
5	桐生信金	50	3.6%	0.0	49	3.6%
5(6)	高崎信金	50	3.6%	0.0	48	3.6%
7(8)	アイオー信金	31	2.2%	0.1	28	2.1%
8(7)	ぐんまみらい信組	29	2.1%	▲0.7	38	2.8%
9	みずほ	21	1.5%	▲0.4	25	1.9%
10(11)	利根郡信金	16	1.2%	0.0	16	1.2%
合計		1,383			1,349	

【10億円以上50億円未満】

順位	金融機関名	2016年		構成比 の増減	2015年	
		社数	構成比		社数	構成比
1	群馬	711	55.3%	0.1	709	55.2%
2	東和	104	8.1%	0.1	103	8.0%
3	足利	97	7.5%	0.2	94	7.3%
4	しのめ信金	49	3.8%	0.2	46	3.6%
5(4)	みずほ	47	3.7%	0.1	46	3.6%
6	桐生信金	36	2.8%	0.0	36	2.8%
7(8)	高崎信金	34	2.6%	0.0	33	2.6%
8(7)	三井住友	33	2.6%	0.0	34	2.6%
9	利根郡信金	19	1.5%	0.0	19	1.5%
10(9)	アイオー信金	18	1.4%	▲0.1	19	1.5%
合計		1,286			1,284	

【50億円以上】

順位	金融機関名	2016年		構成比 の増減	2015年	
		社数	構成比		社数	構成比
1	群馬	164	48.5%	1.6	161	46.9%
2	みずほ	28	8.3%	0.4	27	7.9%
3	足利	21	6.2%	0.1	21	6.1%
4(3)	東和	20	5.9%	▲0.2	21	6.1%
5	三井住友	14	4.1%	▲0.9	17	5.0%
6	農林中金	13	3.8%	▲0.6	15	4.4%
7	三菱東京UFJ	8	2.4%	0.1	8	2.3%
8(7)	しのめ信金	7	2.1%	▲0.2	8	2.3%
8(9)	横浜	7	2.1%	0.1	7	2.0%
10	りそな	5	1.5%	▲0.2	6	1.7%
合計		338			343	

※()は2015年の順位

4. エリア別

エリア別でみると、すべてのエリアで群馬銀行が1位となり、とりわけ『北毛』での構成比は50%を上回った。

2位は『中毛』『西毛』ではしののめ信金、『東毛』では桐生信金、『北毛』では利根郡信金と分かれた。また、3位は『中毛』では東和銀行、『西毛』では高崎信金、『東毛』では足利銀行、『北毛』ではぐんまみらい信組となった。

エリア別の特色としては、『中毛』では同エリアに本拠地を置く東和銀行、アイオー信金がそれぞれ3位、4位となったほか、北群馬信金、あかぎ信組がランクインした。『西毛』では同エリアを地盤とする高崎信金、群馬県信組がそれぞれ3位、4位、ぐんまみらい信組が6位となった。『東毛』では地元の桐生信金、館林信金がそれぞれ2位、5位となり、歴史的にも繋がり深い足利銀行が3位に入った。『北毛』では利根郡信金が2位となったほか、農協関連（JAバンク）が存在感をみせた。

■エリア別のメインバンク(上位10行)

【中毛】

順位	金融機関名	2016年		構成比 の増減	2015年	
		社数	構成比		社数	構成比
1	群馬	4,778	48.6%	0.1	4,762	48.5%
2	しののめ信金	1,083	11.0%	0.0	1,081	11.0%
3	東和	721	7.3%	0.1	704	7.2%
4	アイオー信金	620	6.3%	▲ 0.1	623	6.4%
5	ぐんまみらい信組	414	4.2%	▲ 0.1	425	4.3%
6	足利	327	3.3%	0.0	328	3.3%
7(8)	桐生信金	261	2.7%	0.2	247	2.5%
8(7)	北群馬信金	256	2.6%	0.0	258	2.6%
9	あかぎ信組	251	2.6%	0.1	246	2.5%
10	高崎信金	199	2.0%	0.0	193	2.0%
合計		9,822			9,809	

【西毛】

順位	金融機関名	2016年		構成比 の増減	2015年	
		社数	構成比		社数	構成比
1	群馬	3,604	44.4%	0.6	3,566	43.8%
2	しののめ信金	1,158	14.3%	0.1	1,159	14.2%
3	高崎信金	1,102	13.6%	0.0	1,106	13.6%
4	群馬県信組	582	7.2%	0.0	588	7.2%
5	東和	445	5.5%	0.0	449	5.5%
6	ぐんまみらい信組	321	4.0%	▲ 0.1	331	4.1%
7	足利	142	1.7%	▲ 0.1	147	1.8%
8	みずほ	99	1.2%	0.0	101	1.2%
9	北越	58	0.7%	0.0	60	0.7%
10(11)	八十二	41	0.5%	0.0	40	0.5%
合計		8,120			8,141	

【東毛】

順位	金融機関名	2016年		構成比 の増減	2015年	
		社数	構成比		社数	構成比
1	群馬	3,124	43.9%	0.6	3,088	43.3%
2	桐生信金	1,188	16.7%	0.0	1,194	16.7%
3	足利	773	10.9%	▲ 0.3	798	11.2%
4	東和	487	6.8%	▲ 0.2	501	7.0%
5	館林信金	383	5.4%	0.0	386	5.4%
6	ぐんまみらい信組	221	3.1%	▲ 0.1	227	3.2%
7	アイオー信金	188	2.6%	0.1	176	2.5%
8	しののめ信金	144	2.0%	0.0	143	2.0%
9	みずほ	115	1.6%	▲ 0.1	124	1.7%
10	三井住友	83	1.2%	0.0	87	1.2%
合計		7,119			7,136	

【北毛】

順位	金融機関名	2016年		構成比 の増減	2015年	
		社数	構成比		社数	構成比
1	群馬	1,186	51.1%	0.4	1,191	50.7%
2	利根郡信金	433	18.6%	▲ 0.3	443	18.9%
3	ぐんまみらい信組	215	9.3%	0.1	215	9.2%
4	東和	178	7.7%	0.1	178	7.6%
5	北群馬信金	131	5.6%	0.1	129	5.5%
6	あかぎ信組	33	1.4%	0.0	33	1.4%
7	利根沼田農協	23	1.0%	0.2	19	0.8%
8	あがつま農協	14	0.6%	0.0	13	0.6%
9	三井住友	7	0.3%	0.0	8	0.3%
9	嬬恋村農協	7	0.3%	0.0	8	0.3%
合計		2,323			2,349	

※()は2015年の順位

※『中毛』…前橋市、伊勢崎市、渋川市、北群馬郡、佐波郡

※『西毛』…高崎市、藤岡市、富岡市、安中市、多野郡、甘楽郡

※『東毛』…桐生市、太田市、館林市、みどり市、邑楽郡

※『北毛』…沼田市、吾妻郡、利根郡

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

【 内容に関する問い合わせ先 】

(株) 帝国データバンク 群馬支店 担当：岡崎

TEL 027-386-4041 FAX 027-386-4040

リリース資料以外の集計・分析については、お問い合わせ下さい（一部有料の場合もございます）。